

開催報告

2021年度のマンション管理実践講座がオンラインでスタートしました

新型コロナウイルスの影響を受けて延期していたマンション管理実践講座を、Zoom アプリを使用したオンライン形式にリニューアルし、1年ぶりに開催することができました。

これまでとは違い、講師たちは、その場の参加者の皆さんの様子に応じて話し方やテンポを調整することが難しいので、内容をきちんと伝えられたか、理解してもらえたか、単調な話し方になっていなかったかなどと振り返り、まだまだより良い方法を模索している状態ですが、参加者アンケートでは、各回とも「とても参考になった」、「会場に出向くのと差がなく充分理解できました」とのご意見をいただいています。

皆さんに直接お会いすることができないのは残念ですが、オンライン形式に変更してうれしいこともありました。リニューアルしたマンション管理実践講座には、九州や関東など様々な地域から参加申込をいただくようになり、以前よりも広い範囲への情報発信・普及活動が実現しています。

今後さらなる工夫を重ね、オンラインセミナーとしての完成度を高めていきたいと思っております。

5/22 No.214：事例に学ぶ「コンサルタント」の選び方 講師：主任専門委員 細井健至（一級建築士）

普段の管理組合支援事業では「選ばれる」側の講師が、自身が居住するマンションの修繕委員長となり、「選ぶ側」として経験したコンサルタント選定を振り返りました。

アンケートでは、「実体験にそった解説であり、ポイントが分かり易かった」、「講師の方が実務に詳しい専門家なので、非常に勉強になりました」など高評価をいただきました。

6/26 No.215：管理費等の滞納対策 講師：理事 丸橋茂（弁護士）

管理費滞納が発生した場合の管理組合の対処方法について、近年増加傾向が著しい外国人区分所有者の滞納にも触れながら、具体的な事例をもとにお話ししました。居住者の滞納は、とりわけ管理組合役員には気の重たい問題ですが、長期化を防ぎ、管理組合役員等の精神的な負担を軽減するためにも、ケースバイケースではない機械的な督促システムが有効であり、それには管理組合と管理会社との間にもルールが必要だと述べました。また、額が少ないうちは督促効果が望めますが、長期化すると効果が薄まるので、新しい滞納の発生を防ぎながら早目に対応することを促しました。

アンケートでは、「今日の講義を参考に督促方法を見直したい」などの意見をいただきました。

7/31 No.126：住み続けるための改修と自然災害の被害から考える改修 講師：常務理事 小薄和男（一級建築士）

近年、日本は地震、豪雨、台風など度重なる自然災害に見舞われ、分譲マンションも大きな被害を受けています。第126回マンション管理実践講座では、自然災害による実際の被害を踏まえ、被害を少しでも減らして住み続けるための改修事例を、地震対策、風水害対策に分けて数多く紹介しました。参加者からは、耐震改修工事における合意形成のポイントや、ルーフバルコニーの防水改修工事のタイミングなど、具体的な質問が数多く出ました。

マンション管理実践講座2021では、以下の3つのテーマを予定しています。

9/25（土） No.128： いざという時に頼りになる、防災設備・消防設備・避難設備

10/30（土） No.129： ここがポイント！ 大規模改修工事

11/27（土） No.130： これからの長期修繕計画



▶ お申込みはこちらから→https://www.kikou.gr.jp/index.php?immdir=mansion_kanri&impfile=index_21.html



マンションドクター®
編集・発行：特定非営利活動法人 集合住宅維持管理機構
〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目13番27号 アイカビル4階
TEL 06-4708-7790 FAX 06-4708-7791
<https://www.kikou.gr.jp/>
「マンションドクター」は商標法にもとづく登録商標です。



マンションドクターニュースをご希望の方は、上記までお問い合わせください。